

# こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.337 2017.10.4 連絡先 402-1622 >



## 衆院比例予定候補 そろいぶみ 9.30



9月30日、JR和歌山駅に、日本共産党近畿ブロックの5人の比例代表予定候補がそろい、個性豊かに訴えました。和歌山初登場のわたなべ結氏、介護問題などで活躍する堀内照文前衆院議員、カジノを持ち込もうとする安倍政治を批判する清水ただし前衆院議員、「森友」「加計」疑惑を13回にわたって追及した宮本たけし前衆

院議員のあと、最後に登場した穀田恵二前衆院議員は、26日に市民連合と4野党が総選挙にむけての政策的合意を確認した、その後に、民進党が希望の党に身売りした経過を報告。市民と野党の共闘に逆流を持ち込んだ民進党の背信行為を強く批判しました。

和歌山の予定候補もそろい、3区楠本文郎氏、2区下村まさひろ氏が訴え、1区原やすひさ氏は生活を苦しめている安倍政治を告発しました。

10日公示、22日投票で選挙はたたかわれます。安倍政権を退場させ、憲法を守る政治へ切り替えるため、力を合わせましょう。



### みち子のひとりごと 百均

欲しいものがあって、百均のお店へ行きました。目的のものはすぐに見つかり、あとは、へえ、こんなものもあるものもと、うろ。目に入ったのが、ベルトです。10年ほど前に買ったものをずっと使っていたので、新しいのが欲しかったし、シンプルさがよいと思いい、買って帰りました。翌日、さっそく締めて仕事へ。

トイレに行ってはすそととしたとき、あれっ？はずさなくてもスポツと抜けます。あらあ。ベルト本体をはさんで止めているはずのところから、すっぽりと抜けてしまっているではありませんか。はさみなおせばいいと思いやってみても同じ。少し引っ張るだけで抜けてしまします。百均は便利なものもいろいろとあり、いままであまり「はずれ」はなかったのですが、こういうこともあるんですね。時間ができたら、どこが悪いのかよく見て直し、何とか使えるようにしたいと思っています。できるかなあ。





## 公営企業会計決算 (水道決算)

10月2、3日公営企業会計決算特別委員会が開かれ、南畑議員と私松坂が、委員となり決算審議を行いました。

以下、反対討論をご紹介します。

両決算認定に反対の立場から討論いたします。

有収率向上対策について、昨年と比較して0.88%の向上となっており、0.6%の目標は達成しているとはいえ、依然として中核市比較でも低い状況に変わりありません。鉛管対策も目標3000件に対し、その数は減ってきています。さらなる努力が必要です。

大滝ダムの負担について、供用開始以来、多大な減価償却費と維持管理負担金、国有資産等所在市町村交付金の計上を余儀なくされています。多目的ダム法に縛られて、市が追随せざるを得ないという現状は、ひいては市民生活への影響が懸念されます。国に改善を求める努力は一定理解しますが、大きな負担が、上水・工水とも長年続くことについて、納得できるものではありません。

経営成績については、前年度と比べると22.63%の増益となっているが、給水収益が増えたわけではなく、人件費等の経費を抑えることにより捻出しているとの監査の意見があります。このような状態が続けば、災害時などの対応にも支障をきたすことが予測されます。職員の人材確保ということについては、年齢構成にも配慮し、技術と経験の継承が十分行われるようにすべきだと考えます。

以上、反対討論とします。

日本共産党は、学校給食の民間委託が含まれた、議案第1号補正予算に反対しました。

反対討論 ー抜粋ー  
本来学校給食は教育の一環として、教育委員会が責任をもって直営を守ることが必要と考える。

今回、これまでの5校に新たに2校を加える理由は、退職者の人数と財政的効果との

答弁だが、民間委託で財政効果を優先するというのでは、食育や安全・安心という点で教育委員会の姿勢が問われる。

今後、食中毒の問題や中学校の全員給食の課題など、学校給食のあり方を考える必要性がある中、確たる方針が明らかになる前に先行して新たな民間委託を始めることは、子どもの育ちを中心にしていない。

## 演説会

10月14日(土)

午後2時半より

中之島会館にて

ぜひお越しください

